

InnoPack Japan 2018

DDS・医薬品包装展

医薬品の新たな可能性を創るDDSと医薬品包装に
特化した国内唯一の本格的イベント



東①～⑥ホール 4月18日・19日・20日 18-20 April 2018

医薬品研究・開発・製造のための5つの国際展示会
東京ビッグサイト

CPhI Japan
CPhI Japan 2018
国際医薬品原料・中間体展

東①②③ホール East 000 Hall
10:00～17:00
(受付：9:00～)

BioPh icse InnoPack P-mec



今井会長・開会の挨拶と講演の様様

“Pharmatec Japan展”から“InnoPack Japan展”に改称後4年目を迎えますが、日本薬剤学会は発足当初から後援を行ってきており、特に、専門家からの最新技術の動向、医療現場からの提言など、3日間にわたって開催される講演会(コンファレンス)の初日には、歴代の当学会正副会長が“開会の挨拶”を担当されています。

今年は昨年に引き続き今井会長(当時)が、当学会の活動状況のほか、世界の医薬品の開発概況などについて講演されました(写真右上)。

また、例年どおりCPhI(医薬品原料・中間体)、ICSE(受託サービス)、P-MEC(機器・装置)、BioPh(バイオ関連)などの医薬品関連領域の5つの展示会の同時開催となり、合計で550社の出展と約19,500人の来場があったとの主催者発表でした。



InnoPack Japan コンファレンス

初日のテーマ：医薬品包装技術の最新トレンド

- ① 東京医薬紙器・嶋田吉孝氏
- ② 武田薬品工業・野々村浩二氏
- ③ 富士スガキ・跡治立多氏
- ④ メディア アイ・市原 茂氏



4氏から、偽造医薬品防止対策、バイオマス材料の医薬品への適用、医薬品の誤飲対策、官能評価へのQDA,TDS法の導入などについての講演が行われました。



2012年 杉林会長 2013-16年 山下会長
～過去のコンファレンスでの開会の挨拶～

日本薬剤学会展示ブース

9m²の展示ブース(写真：下)が主催者から貸与されるので、学会紹介の好機と捉え、主な事業のポスター・グラビアの掲示、チラシの配布などのほか、関連ブースを訪問し、年会、製剤セミナーなどへの出展御礼、賛助会員制度の案内などの広報活動に努めました。



展示・文・グラビア:担当
日本薬剤学会・寺田三郎

